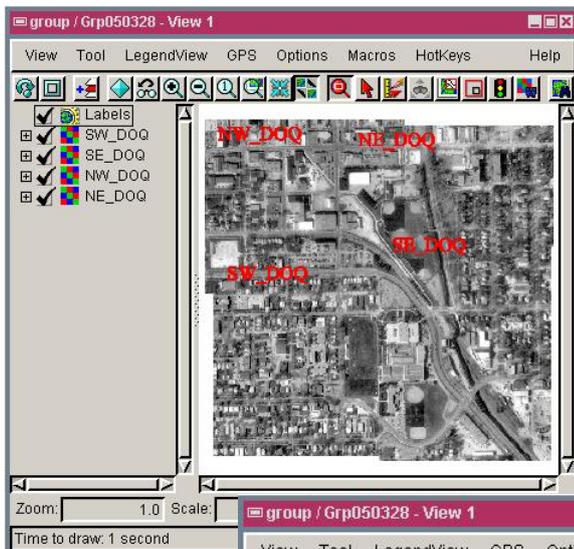


ラスタオブジェクトのラベリング

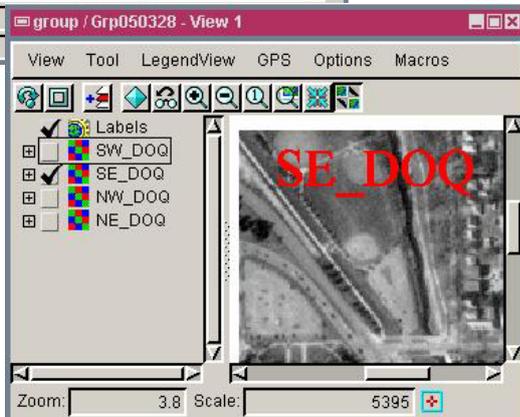
ご存知でしたか?... スクリプト (SML) で作成したオーバーレイレイヤを使って、表示の中のラスタオブジェクトにラベルを付けることができます。

ラスタオブジェクトのラベリング機能によって...

- 同時に表示しているいくつかのラスタデータを区別することができます。
- グループの中の全てのラスタレイヤにラベルを追加することができます。
- 表示するラベルにラスタオブジェクトの名前を使うことができます。



この例では、4つのラスタオブジェクトがオブジェクト名を使ったラベルと一緒に表示されています。



この例では、4つのラスタオブジェクトがオブジェクト名を使ったラベルと一緒に表示されています。



ラスタオブジェクトのラベリング機能の使い方

- 無料の SML をマイクロイメージのウェブサイト (http://www.microimages.com/sml/raster_labeller.htm) からダウンロードするか、TNT 製品の CD の Scripts/ScriptLayer フォルダからコピーします。
- 表示ウィンドウを開きます。
- 表示したいラスタオブジェクトを追加します。
- [SML レイヤの追加] アイコンをクリックして、〈SML レイヤコントロール〉ウィンドウを開きます。
- [スクリプト] タブパネルから raster_labeller.sml を選択します。
- スクリプトを編集してラベルの色や高さ、位置を変更します。

さらに知りたいことがあれば...



以下のチュートリアルをご覧ください：
ラスタ地理データの編集 (Editing raster GeoData)

